



# おしゃべりかわらばん



## ハワイでの竿燈も格別

ハワイのかたがたも大変盛り上がってくれて、気持ちよく竿燈ができました。秋田の文化を自分の体で伝えることができて良かったです。また機会があればどこか海外へ行って、みなさんにお披露目したいです。どっこいしょ！

ホノルルフェスティバルで竿燈を実演した上亀ノ丁竿燈会の尾張高志さん



ハワイで行われたホノルルフェスティバルで。立ち上がる竿燈に観客も「Oh,Wonderful！」

## 二人三脚で勉強

土曜休みを利用した手話教室に参加。福祉に興味があり、社会のために親子でできることを始めようと考えたのがきっかけ。難しい手話を使わなくても、日常のジェスチャーで気持ちは伝えられます。子どもと二人三脚で勉強しています。



手話教室に参加した能登直子さん、千晴ちゃん、祐輔くん(御野場新町)



## さあ、ミュージカル！

私たちの会は、手づくりのミュージカルを上演する会です。子どもからお年寄りまで、誰でも参加できます。今年は8月に上演。興味のあるかたは、3月29日(金)午後7時から、文化会館で開く説明会に来てください。お待ちしております。

秋田市民おやこミュージカルを上演する会の平岡宮子代表

## スキンシップが大切

赤ちゃんへの接し方や丈夫な赤ちゃんに育てるための体操を教えてもらい、とても勉強になりました。今日教わったことを実践し、元気な子に育てたいです。参加したママや赤ちゃんとも仲良くなれて、親子で大満足です。



赤ちゃん講座「小山先生と語ろう」に参加した佐藤悦子さんと歩くん



## 手帳を見たら協力を

「電話お願い手帳」は、耳や言葉の不自由なかたが外出先で困ったときに、近くの人をお願いするためのコミュニケーション・ツール。緊急時に必要なメッセージがたくさん載っています。街で見かけたらご協力をお願いします。

電話お願い手帳を市と聾学校に贈呈したNTT東日本の衣川秀勝秋田支店長

ツ割引」なんて、協働社前あたりだったのかしら(堀井玲子 75歳・仁井田)  
秋田駅東口が生まれ変わるなんて、素敵な未来になりそうだけれど二倍。それに伴う建設費も高額ですね。無駄にならないように、若者や子どもも集まりやすい場をつつてくれるというので、完成したらどどん利用したいです。楽しみに待ってます(大山博幸 28歳・広面)  
病に倒れた友人のところへおしゃべりボランティアに行く。かえって私のポケ防止になっっている事に気づく(石垣鶴子 73歳・將軍野)

係からひとこと  
四月からスタートする学校週五日制。学校だけの教育から、家庭や地域の教育力を見直し、頼りにした制度です。期待されるのは、家庭や地域のあり方ですが、実際、何をすればいいのか悩みますよね。  
そこで取材先から。地域で一番簡単にできることは、子どもに声をかけることなんだそうです。「おはよう」「今日は何を勉強したの?」「勉強頑張ったね」。自分の存在を知ってもらおう、認めてもらうことが、子どもの自信につながるかと。地域、あるいは社会の一員である意識が生まれ、そこから子どもの関心は広がるというわけです。なるほど、大人同士の関係でもいえることなのかも。(佐々木)

## 広報クイズ



北手のジュニアスポーツクラブ活動で

### 2月22日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「10(10分の1)」、問2が「義隆(佐竹義隆)」でした。

全問正解207通(応募総数212通)の中から、大塚幸子さん(牛島西四丁目)、木村正俊さん(飯島字西袋)、今野康さん(新屋栗田町)、真田愛里さん(手形西谷地)、塩屋祐子さん(寺内三千刈)、繁野ミヤ子さん(金足下刈字北野)、菅原順造さん(牛島西一丁目)、古儀ヨシ子さん(將軍野桂町)、本間淑子さん(土崎港中央一丁目)、山根高司さん(八橋新川向)の10人のかたに図書券をお送りします。

3月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)